

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2024年 2月 27日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	ユタカ工業株式会社
所在地	〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀字中辻下 5130-4
代表者役職・氏名	代表取締役 迫田 輝男
担当者連絡先	電話：0820-79-0274 (担当：営業部 山内 慎也) メール：info@yutaka-kogyo.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.yutaka-kogyo.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は瀬戸内海に浮かぶ周辺を海に囲まれた離島に昭和17年(1942年)6月1日に創業し、以来、地域に根差した公共事業活動を続けてきました。</p> <p>特に港湾関係工事においては、起重機船、曳航船、監督交通船等、多数の船舶を所有し、多くの公共事業に携わってきました。</p> <p>港湾施設整備、高潮対策工事、灯浮標設置交換工事、災害対策・復旧等の多くの事業を社員が技術力、施工能力を磨き上げ、自信と誇りをもって携わっており、多大な貢献をしていると自負しております。</p> <p>海上起重機基幹技能者も複数名所属しており、さらなる技術力と施工能力の研鑽を行い、水産工学技士資格(水産土木部門)取得者も複数名所属していることにより、将来にわたって環境に配慮した施工により、地元地域はもとより広く社会に貢献していきたいと思っています。</p>
--

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	働き方改革、女性雇用拡大へ取り組み、有給休暇取得率を上げる	有給休暇取得率 【2023年実績(1日当たり取得日数)】10日 【2030年目標(1日当たり取得日数)】20日
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	生産性の向上と職場環境の改善を目指して、建設DX推進に取り組む。	I-Construction事業の実施数 【2023年実績】1件 【2030年目標】15件
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	社用車をCO2排出量が大幅に軽減される、ハイブリットカー等に変更する。	社用車のハイブリッド化及びEV化 【2023年実績】10% 【2030年目標】90%

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・「やまぐち男女共同参画推進事業者」の認証を受けており、女性技術者の積極採用もしている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記し防止に努め、相談窓口を設け、総務部長と対応している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる									8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・ISO45001の認証を取得しており、労働安全環境の改善に努めている。			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる				3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・女性、外国人の積極的な雇用に努めている。 ・高齢者が働きやすく継続して活躍できる職場の提供に努め、本人の意思に反する離職を防止している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・CPDSの実施を通じ、継続的なスキルアップを行っている。 ・資格取得に向けた受講費や講習費の会社負担など、積極的な補助と支援を行い報奨制度も設けている。				4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・就業規則や給与規定の遵守により、公正な待遇の確保に努めている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・やまぐち健康経営企業の認定を受けている。 ・健康診断受診率100%を達成している。			3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・産業廃棄物のマニフェスト管理を適切に行い、リサイクル等環境保全の遵守に努めている。 ・事務所内の廃棄物の分別、抑制に努めている。										11.6	12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている								7.3						13				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																									
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている																								
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	・アスベストの対処について知識を習得し、解体工事等で適切に対処している。			3.9				6.3								11.6	12.4							
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・海洋生物に負担がかからないよう、海上工事の際には汚染防止に努めている。								6.6								15							
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる								6.4 6.6																
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・ISO14001 認証を取得しており、環境保全に努めている。			3.9				6	7							12	13.3	14	15					
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している																12.6								
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・太陽光発電事業に積極的に取り組んでいる。								7.2								13							
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる																	12.2	13	14	15				
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9													12.4							
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・ISO9001 認証を取得しており、品質向上に努め、工事評定点数の向上に努めている。																	9						
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる									6								12	13	14	15				
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・商工会議所や法人会などの社会的団体に参加し、地域の活性化に努めている。																	9	11	12	14	15	17	
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・近隣公園の定期清掃など、地域環境の美化に努めている。 ・地域イベントにボランティアとして積極的に参加している。																			11		14	15	17

